



須長 セツさん（番匠在住）80 歳

「もうだいぶ車が古くなってね。車検や万が一の事故の際に、娘や周囲に迷惑をかけたくなかったのよ」とセツさんは話す。近隣の市町村

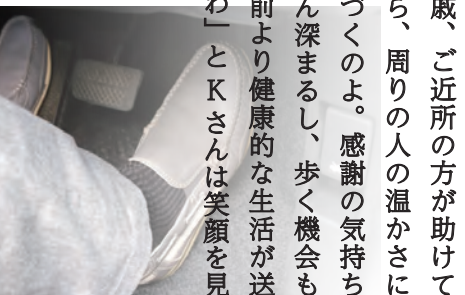
今年免許を返納した番匠在住の須長セツさん。54歳で免許を取得し、26年間にわたり車の運転を続けてきた。これまで主に買い物や通院のために利用してきたが、今年80歳を迎えるのを機に、運転免許を返納することにした。長年ゴールド免許を維持してきた中での決断だった。

娘からは「どうするの?」それでも、返納してよかった――。



で暮らす二人の娘からは、驚かれたという。しかし、決意は固く免許返納――。

現在は乗合タクシーや路線バスの利用、娘やご近所の方のサポートを受けながら移動している。バスの時刻表の見方に戸惑ったり、せせらぎでの接続待ちなど、それなりに不便を感じる場面もあるという。それでも「ニュースで高齢者の事故を目にするたびに、返納しておいてよかった



と思うわ」とセツさん。年齢を重ねると自身の運転に不安を感じる場面も多くなる。少しでも不安を感じたときは、免許の返納を検討する。その一歩が安心につながる。



Kさん（町内在住）82 歳

今年免許を返納した町内在住のKさん。20歳から車を運転し続け、今年で62年目を迎えたが、その運転人生に区切りをつけることを決意――。きっかけは首の不調。「年を重ね、首を回すことに痛みを感じるようになったのよ。家族に勧められたこともあって、免許を返納することにしたわ」とKさん。

現在は乗合タクシーや社会福祉協議会の送迎を利用しながら、買い物や通院をしている。返納したことへの後悔はないという。「娘や近くの親戚、ご近所の方が助けてくれるから、周りの人の温かさに改めて気づくのよ。感謝の気持ちもどんどん深まるし、歩く機会も増えて、前より健康的な生活が送れているわ」とKさんは笑顔を見せる。

総務課 ☎ 65-0401

## 補助金申請の流れ



### ご存知ですか？ 運転免許証自主返納補助金

町では運転免許証を返納した70歳以上の方に、路線バス・乗合タクシーの定期券の購入費用を補助している。(1回限り、併用可)

- 補助金額  
路線バス定期券（上限 2,500 円）  
乗合タクシー定期券（上限 2,500 円）

- 対象  
運転免許を自主返納してから6か月以内で、町内在住の満70歳以上の方

#### 運転免許返納



1

#### 定期券購入



2

#### 総務課へ申請



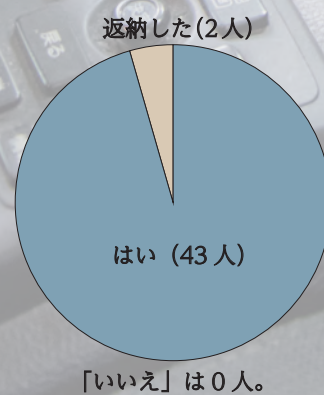
3

※ 町長車運転手さんにご協力いただきました。まだまだ現役です。

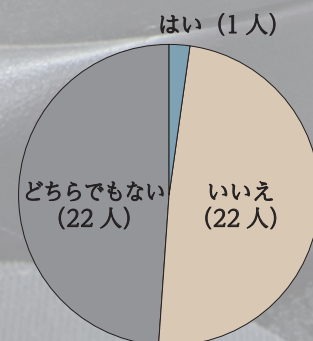
## —— 65 歳以上のドライバーに聞く —— どれくらい運転していますか？

**役** 場来庁者、玉川公民館利用者、社会福祉協議会ごきげん体操参加者の方にアンケートを実施。男性6人、女性39人、合計45人の方にご協力いただいた。平均年齢は74歳であった。

### 問 運転免許を保有していますか？

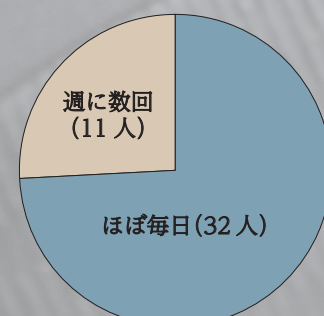


### 問 75 歳以上の方は運転免許を返納したほうがいいと思いますか？

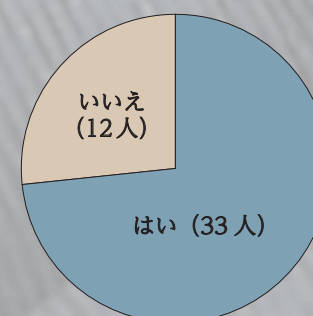


「いいえ」と答えた理由としては、「個人差があり強制はできない」、「認知機能検査に合格した人は返納する必要はない」、「山間部では、車がなければ生活が成り立たない」などが挙げられ、多くの人が免許返納には慎重な姿勢を示していた。

### 問 運転の頻度はどのくらいですか？



### 問 運転中ヒヤッとした経験はありますか？



多くの人がヒヤッとした経験をしていることが分かった。中でも「交差点での右折」、「急な飛び出し」の回答が目立った。飛び出しは人や自転車、車のほか、ときがわ町ならではの“動物”という、回答も複数見受けられた。